

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

研究課題名

『高齢特発性肺線維症患者における Controlling Nutritional Status(CONUT) と生命予後の関連性』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森病院

研究責任者 リハビリテーション科 職位・氏名 理学療法士 岩波 裕治

【研究の目的】

高齢特発性肺線維症の生命予後と栄養状態の関連性を明らかにすることが目的です。栄養状態の指標には、一般的な血液検査結果から得られる客観的かつ簡便な栄養スクリーニングツールである Controlling nutritional status: (CONUT) を用います。

本研究の結果は、日常診療で得られる血液検査の結果で病気の予後を予測でき、栄養療法の必要な患者を特定するのに役立ちます。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大森病院) 倫理委員会の承認を得て実施するものです。対象者となるのは、2014年7月1日～2021年7月31日の間に当院リハビリテーション科を受診した65歳以上の特発性肺線維症患者さんです。

方法：診療録(カルテ)から抽出したデータを後方視的に解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：年齢、性別、身長、体重、病歴、診療の治療歴、身体機能、画像所見、血液検査、肺機能検査、質問紙の結果等

【外部への試料・情報の提供】

外部への情報提供はありません。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター 大森病院 リハビリテーション科

研究代表医師：大国生幸 役職：准教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 リハビリテーション科

職位・氏名 理学療法士 岩波 裕治

電話 03-3762-4151